

里庄町立 図書館ニュース



里庄西小学校

3年 矢谷 芽生



里庄西小学校

3年 西山 晴子

第315号
令和元年8月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしくお願いいたします。

お知らせ

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？

自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

◎ 8 月 特設展示（戦争の本展・課題図書展）

- 1 日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 2 日（金）一日図書館員（東小）
- 3 日（土）お楽しみ会（マジックショー） 14：00～14：30
- 4 日（日）インディビジュアルリスツ展 ～10日（土） 9：00～17：00
- 5 日（月）
- 6 日（火）休館日
- 7 日（水）一日図書館員（西小）
英会話講座 昼の部 13：00～14：30
押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
- 8 日（木）
- 9 日（金）
- 10 日（土）おはなしトトロ 14：00～
- 11 日（日）めんこ講演会 13：00～15：00
ちぎり絵教室「紙遊会」 9：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 12 日（月）
- 13 日（火）休館日
- 14 日（水）
- 15 日（木）親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 16 日（金）
- 17 日（土）夏休み講座「植物標本を作ろう」 13：00～15：00
- 18 日（日）休館日
- 19 日（月）
- 20 日（火）休館日
- 21 日（水）文化協会写真部展 ～25日（日） 9：00～17：00
ただし、最終日は16：00まで
ブックスタート
- 22 日（木）

23日(金)
 24日(土) おはなしトトロ 14:00～
 25日(日)
 26日(月)
 27日(火) **休館日**
 28日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 29日(木)
 30日(金) おはなし宅配便 東小3年 13:55～14:40
 31日(土) **月末整理休館日**

◎9月 特設展示(防災の本展)

1日(日)
 2日(月)
 3日(火) **休館日**
 4日(水) おはなし宅配便 西幼 10:00～10:45
 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
 5日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
 6日(金) エルマーの工房 13:30～
 7日(土)
 8日(日) **おはなし会 10:30～11:30**
 ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
 9日(月)
 10日(火) **休館日**
 11日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 12日(木) おはなし宅配便 東小6年 13:55～14:40
 13日(金) エルマーの工房 13:30～
 14日(土) **第3回清明を読む会 13:00～**
 おはなしトトロ 14:00～
 15日(日) **休館日**
 16日(月)
 17日(火) **休館日**
 18日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 19日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
 おはなし宅配便 東小4年 13:55～14:40
 20日(金) エルマーの工房 13:30～
 21日(土)
 22日(日)
 23日(月) **夏休み児童作品展 ～10月2日(水) 9:00～18:00**
 24日(火) **休館日**
 25日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 26日(木)
 27日(金) エルマーの工房 13:30～
 28日(土) おはなしトトロ 14:00～
 29日(日)
 30日(月) **月末整理休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 8月

場 所 カウンター前の特設架
内 容 戦争の本展・課題図書展

◎第3回 里庄のせいめいさん展

期 日 7月1日(月)～8月30日(金) 9:00～19:00

場 所 1階 ロビー

内 容 里庄の偉人「佐藤清明さん」の著作や写真などを展示します。

◎お楽しみ会(マジックショー) 予約不要

期 日 8月3日(土) 14:00～14:30

場 所 2階 視聴覚室

対 象 幼児・小学生・中学生及び一般

◎インディビジュアルスツ展

期 日 8月4日(日)～10日(土) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 岡山県の作家を中心に、主に絵画作品を展示します。

◎めんこ講演会 要予約

期 日 8月11日(日) 13:00～15:00

場 所 2階 視聴覚室

講 師 鷹家 春文 さん(めんこ研究家)

内 容 昔のめんこは泥だった。めんこの歴史、様々なめんこなど、意外に知らないことについて、お話します。遊びも体験できます。泥めんこ無料配布。

◎夏休み講座「植物標本を作ろう」 要予約

期 日 8月17日(土) 13:00～15:00

場 所 2階 視聴覚室

対 象 小学生・中学生

内 容 採取した植物で標本を作ろう。

◎文化協会写真部展

期 日 8月21日(水)～25日(日) 9:00～17:00

場 所 2階 展示室

内 容 文化協会写真部の作品を展示します。ただし、最終日は16:00まで

◎特設コーナー 9月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 防災の本展

◎第3回 清明を読む会

期 日 9月14日(土) 13:00～

場 所 2階 視聴覚室

演 題 「清心学園時代の清明さん2」

講 師 森元 辰昭 さん(岡山大学経済学部 非常勤講師)

◎夏休み児童作品展

期 日 9月23日(日)～10月2日(水) 9:00～18:00

場 所 2階 展示室

内 容 里庄東小学校・里庄西小学校の作品を展示します。

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

- 日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30～
内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい
読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

- 日時 毎月 第2日曜日 10:30～11:30
内容 幼児・小学生～大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

- ・日時 第2・4 土曜日 14:00～
- ・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・
ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅
配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作
製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *資料制作費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00
- ・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13:30～15:30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月1回 13:00～ 2時間程度
会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内 新入会員募集中

◎英会話講座

- 日時 毎週 水曜日
昼クラス 13:00～14:30
夜クラス 19:00～20:30
会場

昼クラス 図書館 2階 視聴覚室
夜クラス 福祉会館 2階 研修室

講師

昼クラス デボン先生
夜クラス ジョンソン先生

新着本の案内

6月中旬から7月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 日本の小説

▽マタタビ町は猫びより (田丸 雅智：辰巳出版)

頭に被れる猫がいる？ うどん屋の大將が猫らしい？ パトカーみたいな猫だって？ マタタビ町の不思議な猫たちを描いた、1話5分で楽しめる、ショートショート全15編を収録。

▽K2 復活のソロ (笹本 稜平：祥伝社)

奈良原和志はアマ・ダブラム西壁にスポンサー企業の技術者と挑んだ。だが落石で技術者が死亡、和志も大怪我を追う。氣力を失った和志に、登山の師である磯村は「冬のK2」をぶつける…。

▽ノーサイド・ゲーム (池井戸 潤：ダイヤモンド社)

大手自動車メーカーのエリート社員・君嶋は工場の総務部長に左遷され、ラグビー部のゼネラルマネージャーを兼務することに。ラグビーの知識も経験もない君嶋が、お荷物社会人ラグビーチームの再建に挑む。TBSドラマの原作。

▽あとは切手を、一枚貼るだけ (小川 洋子、堀江 敏幸：中央公論新社)

かつて愛し合い、今は離ればなれに生きる「私」と「ぼく」。2人を隔てた、取りかえしのつかない出来事。14通の手紙に編み込まれた哀しい秘密とは…。

▽サリエルの命題 (楡 周平：講談社)

突然発生した新型インフルエンザで、離島の住民が瞬く間に全員死亡。そしてとうとう本州にも感染者が。頼みの治療薬も全国民にはとうてい行き渡らず…。命の重さを問う長編。

▽カリスマ vs. 溝鼠 (新堂 冬樹：徳間書店)

かつて、カリスマと呼ばれたカルト宗教の教祖と、溝鼠の異名を持つ復讐代行屋がいた。あれから20年。ふたりを継ぐ者が現れた。教祖の超悪オトコを、極悪オンナの復讐代行屋が追い詰める…。「カリスマ」「溝鼠」の続編。

▽線は、僕を描く (砥上 裕将：講談社)

両親を事故で失い、喪失感の中にあった大学生の霜介は、バイト先で水墨画の巨匠・篠田湖山と出逢った。なぜか湖山に気に入られた彼はその場で内弟子にされてしまうが、湖山の孫・千瑛は、それに反発し…。

▽旧友再会 (重松 清：講談社)

年を重ねると増えていく「再会」の機会。再会は、一度別れたからこそそのもの。どう別れたかで、再会の仕方も変わってくる。会いたい人、会いたくない人、忘れていた人…。全5編を収録。

▽いかれころ (三国 美千子：新潮社)

わがままな母を甘やかす本家の祖父母、婿養子の父、精神を病んだ穏やかな叔母、因襲的な親戚…。大阪南部のある一族に持ちあがった縁談を軸に、それらの人々の姿を河内弁で少女の視点から描き出す。

▽百の夜は跳ねて (古市 憲寿：新潮社)

就活が全滅し、ビルのガラス清掃員になった翔太。ある日、窓を拭いていると、高層に住む老婆と目が合った。彼女がガラスに書き記した部屋番号を訪ねると、奇妙

な依頼をされ…。

▽生のみ生のままで 上 (綿矢 りさ：集英社)

恋人と出かけたリゾートで、25歳の逢衣は彼の幼なじみと、その彼女・彩夏に出会う。逢衣と彩夏は東京へ帰った後も親しく付き合うようになるが、ある日とつぜん、彩夏に唇を奪われ…。

▽生のみ生のままで 下 (綿矢 りさ：集英社)

互いに男の恋人がいるのに惹かれあう逢衣と彩夏は、一緒に暮らし始めた。芸能活動をしていた彩夏の人気に火がつき、仕事も恋も順調に回り始めた矢先、思わぬ試練に襲われ…。

▽君たちは今が世界(すべて) (朝比奈 あすか：KADOKAWA)

6年3組の調理実習中に起きた洗剤混入事件。犯人が名乗りでない中、担任が放った「皆さんは、たいした大人にはなれない」という残酷な言葉は、教室に小さな波紋を投げかけ…。

▽いつかの岸辺に跳ねていく (加納 朋子：幻冬舎)

生きることにも不器用な徹子と、彼女の幼なじみ・護。ふたりの物語が重なったとき、温かな真実が明らかになる…。

▽緋の河 (桜木 紫乃：新潮社)

男として生まれた。でも、きれいな女の人になりたいな。己の信じる道を進んだカルーセル麻紀の波瀾万丈の人生を、事実を元に、想像力を最大限に加えて描く。

▽図書室 (岸 政彦：新潮社)

定職も貯金もある。一人暮らしだけど不満はない。思い出されるのは、小学生の頃に通った、あの古い公民館の小さな図書室のこと。

▽いるいないみらい (窪 美澄：KADOKAWA)

妊活を始めて4カ月。時間がないとあせる妻に対し、夫の睦生は…。子どもがいてもいなくても、毎日を懸命に生きるすべての人へそっと手を差し伸べてくれる全5編を収録。

▽愛が嫌い (町屋 良平：文藝春秋)

愛が怖い、生活が怖い。成長できない自分をもて余している。ノッペラボウな僕の輪郭を取り戻すために。交錯する優しい感情。新しい関係の萌芽を描く、パラレル私小説3部作。

▽カザアナ (森 絵都：朝日新聞出版)

国の規制が強まり監視ドローンが飛び交う空のもと、タフに生きる中学生の里宇とその家族。一家は、不思議な力を持つ“カザアナ”と出会い、人々を笑顔にするさやかな奇跡を起こしていく。

▽空と湖水 (植松 三十里：文藝春秋)

たとえこの腕失くすとも。病気で右手を失っても左手で描き続け、幼い子供たちを残して35歳で早世した女性画家・三橋節子。独特の画風で多くの人を魅了した伝説の画家の凄絶なる生涯を描いた小説。

◎ **歴史・時代小説**

▽大坂の陣 (岡田 秀文：双葉社)

関ヶ原の戦いのあと、家康は何を考えどう動いたのか。豊臣は家康にどう対応したのか。家臣たちの思惑が絡み、事態は刻々と変化し…。大坂冬の陣・夏の陣をスケール豊かに描く。「賤ヶ嶽」「関ヶ原」につづく豊臣興亡記完結。

▽亥子ころころ (西條 奈加：講談社)

武家出身の職人・治兵衛が娘・孫娘と営む「南星屋」は、全国各地の銘菓を作り大繁盛。だが、治兵衛が手を痛め、粉をこねるのもままならぬ事態に。そんな中、店の前で雲平という男が行き倒れて…。

▽家康謀殺 (伊東 潤：KADOKAWA)

信長、秀吉、家康ら、天下人が仕掛ける情報戦。翻弄された男たちの悲運とは。桶

狭間合戦から大坂の陣までを鮮烈に描いた戦国小説集。表題作をはじめ全6篇を収録。

▽化物蠟燭 (木内 昇：朝日新聞出版)

当代一の影絵師に大店から持ち込まれた奇妙な依頼。見えるはずのないものが見える乙次の、物の怪との対峙とその顛末…。江戸の市井を舞台に描く、切なくはかない7つの奇譚。

◎ 推理・ミステリー

▽アロワナを愛した容疑者 (大倉 崇裕：講談社)

「アロワナ」「タカ」「ラン」がからむ犯罪を見破れ！ 表題作では警視庁いきもの係の薄、須藤が「福家警部補」シリーズの主演・福家警部補と夢の共演！ シリーズ第5弾。

▽炎天夢 (今野 敏：角川春樹事務所)

グラビアアイドル・立原彩花の死体が江東マリーナで発見され、近くのボートで被害者のものと思われるサンダルが見つかった。船の持ち主は、立原が愛人との噂がある芸能界の実力者で…。

▽綾峰音楽堂殺人事件 (藤谷 治：ポプラ社)

音楽評論家として著名な英文学教授・討木穰太郎は、顧問をしている綾峰フィルの解散と、その活動拠点である音楽堂の取り壊しを告げられる。そして迎えた最終公演の日、音楽堂で殺人事件が起き…。

▽ぬるくゆるやかに流れる黒い川 (櫛木 理宇：双葉社)

6年前、無差別殺人で家族を亡くした栗山香那と進藤小雪。20歳になった2人は再会し、凶行の動機を明らかにしないまま自殺した犯人の真意を探り始めるが…。女性憎悪の闇を追う長篇サスペンス。

▽ハッピーアワーは終わらない (東川 篤哉：新潮社)

謎の全裸死体、極狭の犯行現場、“ありふれた”密室殺人？ 探偵稼業を始めた金欠アラサー3人組が、発泡酒片手に難題をゆるっと解決！ “かがやき荘”シリーズ第2弾。

▽黄色い実 (吉永 南央：文藝春秋)

草が営む「小蔵屋」の頼れる店員・久実を訪れた春の予感。そんなとき、元アイドルの女性が店の敷地内で暴行を受けたと訴え出た。犯人は地元名士の息子。町は大騒ぎとなるが、久実は浮かぬ顔で…。シリーズ第7弾。

▽源平の怨霊 (高田 崇史：講談社)

平治の乱の後、平清盛はなぜ、源氏の嫡男・頼朝を助命したのか。平氏滅亡後、兄の不興を買い、非業の死を遂げた源義経は怨霊になったのか。助教授・小余綾俊輔が、2つの謎を解き明かす。歴史ミステリー。

▽出身成分 (松岡 圭祐：KADOKAWA)

11年前の殺人・強姦事件の再捜査を命じられた、平壤郊外の保安署員クム・アンサノ。謎の男の存在に辿り着くが、自国の体制に疑問を抱き始め…。鉄壁な国家が作り出す恐怖と個人の尊厳を緻密に描き出す、社会派ミステリー長編。

▽ガラスの城壁 (神永 学：文藝春秋)

父が逮捕され、中学2年生の悠馬はいじめられるようになった。父の無実が明らかになっても、学校での居場所はない。転校生の暁斗から「真犯人を捕まえられないんじゃないか」と提案され、2人は事件を調べ始めるが…。

▽希望の糸 (東野 圭吾：講談社)

死んだ人のことなんか知らない。あたしは、誰かの代わりに生まれてきたんじゃない。ある殺人事件で絡み合う、容疑者そして若き刑事の苦悩。書き下ろし長編ミステリー。

◎ エッセイ

▽じじばばのるつぼ (群 ようこ：新潮)

駅のホームで列に割り込み、スーパーの店員に難癖をつけ、喫茶店で猥談に花を咲かせる…。街中で、パワーを持て余したじじばばが周囲を振り回す姿が！ エッセイの名手が贈る、じじばば観察記録。

▽旅ドロップ（江國 香織：小学館）

旅をした場所と空気、食べ物、そして出会った人々。時も場所も超えて、懐かしい思い出とともに、はるかな世界に連れ出してくれる。小さな物語のようなエッセー集。詩3篇も収録。

▽自由思考（中村 文則：河出書房新社）

2002 ～ 2019 年に様々な媒体で綴ったエッセイを集成。ユーモア溢れる日常のものからシリアスなもの、物語の誕生秘話から文学論、政治思想まで、全111編を収録。

◎ 海外紀行・旅行記

▽旅の窓からでっかい空をながめる（椎名 誠：新日本出版社）

なごみの風景に包まれる、シーナの世界ゆったり紀行。草原の貴婦人、オオカミ狩りの親子、ヤシの実とりの少年…。心に残る旅の風景を49枚の粋な解説つき写真とエッセイで紡ぐ。

こどもの本

◎ 社会科

▽よくわかる情報通信（高作 義明：PHP 研究所）

昔の人はどうやって情報を伝えていたの？ 電波にはいろんな種類があるの？ IoT って何だろう？ 情報通信の方法や歴史から、技術としくみ、情報通信の発展とこれからの社会までを、豊富な図や写真で紹介する。

◎ 国語・日本語

▽なぜなに日本語 もっと（関根 健一：三省堂）

確かな語彙力が身につく！ 身近な言葉を題材にして、定番の日本語を学べる本。右ページは小4以上の漢字に読み仮名を付したジュニア向け、左ページは大人向けの詳しい解説を掲載する。

◎ 日本の作品

▽あららのはたけ（村中 李衣：偕成社）

畑の作物も虫もみんな自分のペースで生きている。横浜に住むエミと、山口に引っ越したえり。自然の不思議といじめに向き合う子どもの心を、少女たちの手紙のやりとりを通して描く。

▽ぼくんちの海賊トレジャ（柏葉 幸子：偕成社）

突然あらわれた海賊トレジャ。「この世の果てにあるという青くて四角でうたうもの」を探しにやってきたという。良太は一緒に探すはめになるが、トレジャは乱暴で、大食いで、デリカシーがなくて、気が短くて…。

▽手と手をぎゅっとにぎったら（横田 明子：佼成出版社）

特別支援学校って、いったいどんな学校で、どんな子たちが通っているんだろう。初めて特別支援学校を訪れた虹川小学校4年生のわたるにとって、そこは驚きの連続で…。知的障害クラスの児童たちとの心の交流を描いた物語。

◎ ホラー・怪談・こわい話

▽鬼遊び 2（廣嶋 玲子：小峰書店）

夜店に花火、盆踊り。そこにもここにも鬼がいる。気づいたときには、もうおそい。鬼祭りからは逃げられない…。知らずに鬼をよびよせてしまった子どもたちに訪れる「恐怖」を描く連作短編集。

◎ ファンタジー・SF

▽最後のドラゴン（ガレット・ワイヤー：あすなろ書房）

孤独な少女マギーと特別なドラゴン、グリシャ。深夜のザッハーホテルで出会った

2人は、世界の垣根を越えて友情を育むが、古都ウィーンには、いまわしい過去が封印されていて…。1人と1頭の美しくも切ない友情の物語。

◎ 日本の絵本

▽ぞうさんうんちしょうてんがい（村上 康成：くもん出版）

動物園のぞうさんが鼻でうんちをとばしたら、遠くの商店街までとんでいった。商店街は「ぞうさんうんち商店街」に改名して、うんちグッズも売り出し…。ユーモア絵本。「ぞうさんうんち音頭」の歌詞付き。

▽夏とおとうと（ふくだ いわお：光村教育図書）

ある夏の日。虫取りに出かけようとする、お母さんが弟のしゅんも連れて行けと言った。公園の遊具で遊びたがったり、虫取りのじゃまをしたり。ぼくはしゅんに「離れてついて来い」って言って先に行ったけど…。

▽火山はめざめる（はぎわら ふぐ：福音館書店）

日本を代表する火山、浅間山。昭和時代、江戸時代、平安時代、2万5000年前の4つの時代に実際に起こった浅間山の噴火の様子を、地質学や歴史学の視点も取り入れて、当時の生活風景とともに描く。

▽ころべばいいのに（ヨシタケ シンスケ：ブロンズ新社）

わたしには、嫌いな人がいる。イヤなことを言ったり、したりするから。誰かを憎んでいる時間がもったいないのに、イヤな気持ちで自分じゃどうしようもない。そんなときは…。ヨシタケシンスケの発想えほん第4弾。

▽へんしんバス（あきやま ただし：金の星社）

誰かが乗ると、思わぬ姿にへんしんしちゃう、へんしんバス。一体どんなバスになるのかな？ 声に出して繰り返し読んでみるといろいろなものが変身しちゃう、不思議な言葉あそび絵本。

▽ジュース（杉浦 範茂：鈴木出版）

梅雨が明けました。元気なリョウくんは外へ飛び出します。しばらく走っていると、かげぼうしがぜいぜい言いながら遅れてついてきます。「ぼくの足にちゃんとくっついて」というと、リョウくんはまた走り出し…。

▽火 あやかし（飯野 和好：小峰書店）

昔から人は、山に入るとよくあやしいものに出会ったという。ある兄弟が、京の都から丹後へ向かうため山街道を歩いてた。すると、行く先で誰かが火を焚いていて…。深い夜の山道にあらわれた、あやかしの火の物語。

▽きょうふのしりとり（武田 美穂：ほるぷ出版）

「こわいもの」で、しりとりしよう！ ようかい、いど、どろぼう、うらめしや、やまんば…。こわいのに、笑っちゃう？ きょうふのしりとりのはじまり！

◎ 外国の絵本

▽もみの木（ハンス・クリスチャン・アンデルセン：KADOKAWA）

大きくなりたい、別の世界へ行きたいと夢みてばかりいる1本のもみの木。ある日、森から切り出され、お屋敷の中で美しくかざりつけられますが。「今を生きることの大切さ」を教えてくれる、アンデルセンの不朽の名作。

▽ぼくたちはみんな旅をする（クリス・マッデン：講談社）

クジラ、鳥、ゾウ、チョウ、カメ…。想像もできないくらい遠くへ旅する動物たち。地球を横断して、どこまでも泳ぎ、空をかけ、歩みつづける動物たちのおどろくべき実話をカラフルで個性的なイラストで描く。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日 (月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月1日～7日)・年度末整理 (3月30日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 315 2019. 8. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016